

『道を整える』 ～やってくる将来の為に道を備えよ！～ 【ルカ 1:5~25,39~80 3:2~22】

道には曲がった道、まっすぐな道、障害物の多い道、色々な道がありますが、あなたの人生の道はどのような道でしょうか。やってくる将来の為に道を備えているでしょうか。聖書の中で神様の計画を受け取る事が出来た人とは、神の前に正しい人だったと書かれてあります。この人たちは一体何が正しかったのでしょうか？神から見た正しい人とは今を大切にしている人ではないでしょうか。置かれている環境の中で今を大切にする。そのような人は神様からの素晴らしい計画を受け取る事ができると思います。聖書に登場している人々は、今を無駄にしなかった人達です。マリアもエリサベツもヨハネも「今」という時を無駄にはしませんでした。人間は約束を受けても実現するまで不安になります。しかし、神はすべてを計算してあなたに変わらない計画を用意されています。時が来たら必ず神はあなたにチャンスを与えます。エリサベツが妊娠して、勇気づいたのはマリアでした。マリアも突然、神の子を身ごもり不安だったでしょう。そんな時、エリサベツの言葉でマリアは自信を持つ事ができたのです。神のされる事はこのような事です。あなたの計画には多くの人に関わっているのです。ですから私達が神の計画に背いたような事をしてしまうと他の誰かが苦しむ結果になるかもしれません。ヨハネに与えられていた計画とは、イエスにバプテスマを受けイエスの為に道を整える役割でした。ヨハネから私達が学ぶべき事は、ヨハネのように任された道を達成させる事です。ヨハネのように道を達成させる為にそして、祝福を受け、計画を達成させる為に**①心の凸凹を取り去る**。道を整える事ができるのはあなたしかいません。整える為には心にできてしまった凸凹を取り去れなければなりません。色々なしがらみが道を邪魔しているのならそれを取り去りましょう。**②曲がった道をまっすぐにする**。あなたの人生の道の先はどうなっているでしょう。道の先がしっかりと見えているでしょうか。曲がっていると見えなくなります。あなたの罪が道を曲がらせます。**③召しと約束を疑わない**。せっかく道をまっすぐにしても狂わすのは「疑い」です。聖書の中で「疑い」というとトマス話があります。イエスが生き返ると言われた言葉をトマスは信じる事ができませんでした。この出来事は「心の疑いを取りなさい」というメッセージです。神はたくさんのメッセージを伝えておられます。しかし、心に疑いがあったらメッセージを受け取る事ができません。このクリスマスの時、もう一度、イエス様との関係を深くし、自分は何をすべきか道を見つめ直しましょう！